科目名	保育の心理学(卒業必修:保育士必修:幼稚園教諭二種必修)			
授業形態	講義	学年	1	
開講時期	2023 年度 前期	単位数	2	
担当教員	郭 小蘭、吉田 亜矢、佐藤 誠子			
内容および計画	【授業の目的】 本科目は幼稚園教諭二種免許と保育士資格を取得する必修科目である。幼児教育の基礎的理解に関する科目である。「保育実践に役立つ子どもの心身の発達及び学習の過程」を具体的に学ぶことになっている。この科目を学修することにより、学修者が子どもの発達及び学習に関する心理学の基礎知識を習得するだけでなく、子どもの世界の面白さや楽しさについての関心を深め、幼児期の教育・保育を担う専門家としての資質能力を身につけることができる。 【到達目標】 ①子どもの発達的傾向を理解していれば、保育に見通しが持て、子どもに適した関わりがもてるようになる。 ②発達には、遺伝と環境が相乗的に作用し合っていることを具体例で言える。 ③代表的な発達理論を踏まえて、発達の概念を知り、幼児教育・保育における子ども観・保育観を理解することができる。 ④新生児期・乳幼児期における身体的機能と運動機能の発達過程の具体例を記述できる。 ⑤乳幼児期における言語発達・認知発達の具体例を言える。 ⑥乳幼児期における計会自己と情動の発達の具体例を言える。 ⑥乳幼児期における社会性の発達の具体例を言える。 ⑥保育場面における子どもの観察学習の例を言える。 ⑥保育場面における子どもの観察学習の例を言える。 ⑥保育場面における子どもの観察学習の例を言える。 ⑥保育場面における子どもの観察学習の例を言える。 ⑥保育実践における評価の視点について理解できる。 ⑥保育実践における評価の視点について理解できる。 ⑥保育実践における評価の視点について理解できる。 ⑥保育実践における評価の視点について理解できる。 ⑥保育実践において子どもの発達及び学びを把握していることが最も重要であると実感できる。 【授業順要】 保育の対象である子どもの発達と学びに関する心理学的知識や発達理論、学習理論の基礎を身につけ、最新の知見を理解しながら、子どもの発達をとらえる視点や、発達をふまえた学びを支える指導や教育・保育の考え方、人や環境との相互作用の意義などについて学んでいく。 【授業の方法】 DVD 視聴、事例検討(グループワークで各自の考えを発表して、視野を広げ学びを深める)、教科書や配布資料などの解説を聞く。classroomを活用してICT 活用法に慣れ親しむ。			
1	・「保育の心理学」に関するオリエンテーション(・子どもの心身の発達及び学習の過程を理解するこ 人格形成の基礎づくりの乳幼児時期に大切な養護 理解は保育における働きかけの基本となる(内容	との意義(吉 きと教育(養護	F田亜矢) 夏及び教育の一体性)、子どもへの	
2	発達の定義・発達を規定する外的と内的要因の相互 ・発達の定義、発達の一般的な特徴(内容解説・」 ・発達を規定する環境要因と生得的要因との相互 ・初期環境の役割、子どもが主体的に関わる環境	DVD 視聴) 作用	(育における環境の意義(郭小蘭)	
3	発達理論と子ども観、子どもの発達を踏まえた支援 ・代表的な発達理論 ・発達理論、子ども観・保育観	色のあり方(吉	F田亜矢)	
4	新生児期・乳幼児期における身体的機能と運動機能 ・主な新生児反射について(内容解説・DVD 視聴 ・粗大運動・微細運動の発達と発達の順序性(内容)	·	
5	乳幼児における言語・認知の発達(郭 小蘭) ・クーイング・喃語・三項関係・1 歳から 6 歳まで (内容解説・DVD 視聴)	か子どもの言	葉の発達・外言と内言について	

	・新生児の知覚・感覚運動による認知・直観的思考・自己中心性・心の理論について (内容解説・DVD 視聴)
6	乳幼児期における自己と情動の発達(郭 小蘭) ・自己の発達(「園生活における自己と他者」を含む) (グループワークで考えたり話したり意見交換をしたりする) ・感情の分化、生理的微笑・社会的微笑、社会的参照、社会情動的スキルについて (内容解説・DVD 視聴)
7	乳幼児期における社会性の発達(吉田亜矢) ・愛着の形成、遊びの発達段階、自己主張・自己抑制、向社会的行動について (内容解説・DVD 視聴)
8	学習とはなにか(佐藤誠子) ・学習の定義、保育場面での学習の例について (要点解説)
9	学習理論(佐藤誠子) ・行動理論、観察学習、認知理論について(教科書内容の解説、DVD 視聴)
10	主体的学習を促す学習指導(佐藤誠子) ・子どもの学習と保育者の支援について、事例をもとに考える(解説)
11	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 内発的動機づけと外発的動機づけ(佐藤誠子) ・学習意欲と動機づけの理論について(要点解説)
12	動機づけをうながす環境の構成と支援のあり方(佐藤誠子) ・子どもの自発性をうながす支援のあり方について、事例をもとに考える(DVD 視聴)
13	幼児期・学童期における人との相互的関わり・集団づくり(佐藤誠子) ・子ども集団の特徴と保育環境について、事例をもとに考える (解説)
14	教育・保育における評価の考え方(佐藤誠子) ・教育・保育実践における評価のあり方と評価のプロセス、保育記録の活用について(要点解説)
15	保育実践に関わる子どもの心身の発達及び学習の過程を総括する。 まとめ 発達・学習理論と教育・保育実践について(佐藤誠子)

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
乳幼児教育・保育シリーズ 教職課程コアカリキュラム・ 保育士養成課程準拠 保育の心理学 子どもの育ち・学びを知る	無藤 隆・堀越紀 香 丹羽さがの・古賀 松香 編著	光生館	978-4332701941	2020

- (1) 図書館にある DVD を授業の教材として使用します。授業時間外に詳しく視聴することが望ましいです。
- (2) 事前に classroom にレジュメなどの資料を掲載するので事前に読んできてください。

参考書

成績評価

評価方法	割合(%)
「内容欄」に記載されている到達目標の達成度(理解度・文章力という観点から A,B,C3 段階評定)	40
リアクションペーパー(理解度・文章力・自分の考えの有無という観点から A,B,C3 段階で評定する)	50
授業中の取り組み(集中度、討議の参加度など)	10

配布資料を事前に読んでくること・復習・ノートの整理・「問い」をもって授業に臨むことがのぞましい。		
学習到達目標	内容欄に記載してある。	
先修条件		
実務経験	省略	
その他	一緒に充実した内容の楽しい授業になるよう協力し合いましょう。	